

熊本聖書フォーラム・2019年秋の 湯ったり合宿

□日時・場所

開催日： 2019年10月26日（土）・27日（日）

場 所： ホテルセキア TEL. 0968-69-6111
〒861-0804 熊本県玉名郡南関町セキアヒルズ
<http://www.sekiahills.co.jp>

アクセス： 新大牟田駅から車で約15分。南関インターから車で約5分

参加費用： 1室3名以上の利用で、13,000円（消費税・入湯税を含む）

▶ 1室2名利用の場合15,000円、1室1名利用の場合17,000円

□プログラム

1. 集会は、賛美とグループでの学びで構成されます。A・B・Cの3つのグループに分かれていただき、聖書箇所を読んで、そこから学んだことを、それぞれのグループの代表に発表していただきます。共に学び、主の前に祈りのときを持ちましょう。

2. プログラムは次のとおりです。

(1) 26日土曜日：集会Ⅰ 午後1時～3時

- ① 開会の祈り
- ② 賛美 40分
- ③ 休憩 10分
- ④ グループでの学びと祈り 70分

(2) 集会Ⅰのあとは、チェックイン。各部屋に入っただき、夕食までごゆっくり、散策や入浴などお楽しみください。

(3) 夕食は、午後6時からの予定です。夕食後は自由な交流の時間とします。

(4) 27日日曜日の朝食は、バイキング会場での朝食です。

(5) 9時頃までにチェックアウトして、荷物は集会室へ。

(6) 27日日曜日：集会Ⅱ 午前9時20分～11時30分

- ① 開会の祈り
- ② 賛美 40分
- ③ グループ発表A・20分（発表15分・質疑応答5分）
- ④ 休憩 10分
- ⑤ グループ発表B・20分（発表15分・質疑応答5分）
- ⑥ グループ発表C・20分（発表15分・質疑応答5分）
- ⑦ メッセージと祝祷 20分

テーマ 神の家族としての交わり

私たちが神の子どもと呼ばれるために、— 事実、いま私たちは神の子どもです—
御父はどんなに素晴らしい愛を与えてくださったことでしょう。
世が私たちを知らないのは、御父を知らないからです。

Iヨハネ3:1

□はじめに・・・ 2019年10月26～27日のキャンプのテーマは、「神の家族としての交わり」です。神の家族である私たち信者の交わり（フェロウシップ）とは、どのようなことでしょうか。それは、世の交際とどのように違うのでしょうか。そのことをともに聖書から学び、祈るひとときとしたいと思います。

□「神の家族としての交わり」についての学びと祈り

1. 「交わり」の意味

「交わり（フェロウシップ）」とは、神と信者との交わり、そして信者同士での交わりの両方を意味します。

2. 「交わり」について考えるときのポイントと、重要な聖書箇所3つ

(1) 罪の問題・・・神との交わりにせよ、信者同士での交わりにせよ、その関係を壊そうとするのは、信者の内側にある罪の性質です。交わりにおいては、いつもこの罪の問題があることを念頭におくことが、ポイントです。

(2) 交わりについて教える重要な聖書箇所第一・・・ Iヨハネ1:1～2:2です。

① 1:1～2・・・イントロダクション

② 1:3～4・・・交わりの喜び

③ 1:5～7・・・交わりのパターン

④ 1:8～2:2・・・交わりの条件

● 単数形の罪＝罪の性質を持っていることの告白（1:8）

● 複数形の罪＝具体的な罪の行為をしたことの告白（1:9）

➤ 関連箇所 エペ4:26、Iコリ11:27～34

● メシアの備え（2:1～2）

- (3) 交わりについて教える重要な聖書箇所第二・・・ヨハネ 13：1～11 です。
- ① 13：1～3・・・場面は過越の祭りの日の夕食（過越の食事）。当時の習慣では、しもべが出席者たちの手を洗う。
 - ② 13：4～9・・・イエスが弟子たちの足を洗う
 - ③ 13：10～11・・・足を洗ったことの意味の説明
- (4) 交わりについて教える重要な聖書箇所第三・・・I コリ 11：17～34 です。
- ① 11：17～22・・・コリントの教会における問題
 - ② 11：23～26・・・主から受け、信者たちに伝えられたことの再確認
 - ③ 11：27～34・・・自分を吟味し、罪の有無を識別することのすすめ